

令和3年1月1日現在

株式会社いわき市観光物産センター 会社概要

商号	株式会社いわき市観光物産センター	設立目的	平成6年に事業主体として、福島県・いわき市・民間団体等の出資による第三セクター方式により設立。 いわき市の観光と物産振興の中核的施設として、地場産業や地域経済の活性化さらに小名浜港1・2号埠頭再開発の先導的役割を担うことを目的として建設。 また当センターは観光と物産振興の中核的施設として、海・港の親水性を利用した「食べる・遊ぶ・交流」等、地域特性をアピールする魅力ある施設としても位置付けられています。
本社	福島県いわき市小名浜字辰巳町43番地の1	施設の概要	建築物：鉄骨造り一部2階建て 延床面積：約9,500㎡ 駐車場：約410台【内大型バス25台】 テナント数：30区画 魚ゾーン 6区画 約 1,354 ㎡ 物販ゾーン 13区画 約 709 ㎡ 飲食ゾーン 8区画 約 844 ㎡ レストラン 3区画 約 645 ㎡
設立日	平成6年9月16日	その他の施設	屋内型遊び場 約 510 ㎡ ゲームコーナー 約 104 ㎡ ライブいわきミュウじあむ(市施設) 約 604 ㎡ 研修室 約 252 ㎡ 南側休憩所 約 438 ㎡
資本金	4億9千7百50万円	年間の館売上	約13億7千2百万円(令和元年度)
発行済株式総数	9,950株	年間の入込数	約144万人(令和元年度)
資本構成	福島県、いわき市(42.5%) いわき商工会議所、金融機関、個別企業等(57.5%)	経過	平成6年4月 (仮称)いわき市ふるさと振興センター基本構想並びに基本計画決定 平成6年9月 株式会社いわき市観光物産センター設立 地域拠点地域基本構想「いわき『海洋&エネルギー』交流拠点構想」の承認 平成8年3月 「小名浜港旅客ターミナル計画」 民活法に基づく運輸大臣の認定 平成8年8月 実施計画完了 平成8年9月 工事着工 平成8年11月 工事安全祈願祭 平成9年3月 愛称「いわき・ら・ら・ミュウ」に決定 平成9年6月 工事完了 平成9年7月 落成・オープン 平成23年3月 東日本大震災被災により休業 平成23年11月 リニューアルオープン わんぱくひろば みゅうみゅうオープン
株主数	110者		
主な株主	福島県、いわき市、いわき商工会議所、いわき市建設業協同組合、福島県漁業振興基金、福島さくら農業協同組合、観光関係団体、金融機関、個別企業等		
役員構成	代表取締役社長 いわき市副市長 代表取締役副社長 いわき商工会議所副会頭 他取締役9名、監査役2名		
従業員	21名(社員9名、パート12名)		
主な事業	1 不動産、店舗設備の管理、賃貸業務 2 食料品の卸売及び販売業務並びに民芸品、観光土産品の販売業務 3 日用雑貨品、酒類、煙草、新聞、雑誌の販売業務 4 衣料品・スポーツ用品・マリンレジャー用品・旅行用品の販売業務 5 宅配便の取次業務 6 駐車場、その他の施設の管理、運営業務の受託業務 7 損害保険代理店業 8 宝くじ販売業務 9 その他の業務 (1) エージェント等営業活動 (2) イベント及び広告宣伝活動 (3) テナント管理		

※ 愛称「いわき・ら・ら・ミュウ」は、公募により4,763件の中からいわき市小名浜の石井恵子さんの案を採用。キラキラと光り輝く「いわき」の青い海、その軽やかでさわやかな「いわき」をイメージした造語で「いわき・ら・ら」と市の鳥「かもめ」の愛称ミュウをかけ合わせたものです。